



視察研修等報告書

平成27年 9月 5日

坂井市議会

議長 伊藤聖一 殿

会派名 新政会
報告者 木村 強

1. 日時 平成28年8月19日(金)から 20日(土)まで

2. 陳情内容 19日(金) 14時00分～17時30分

進藤金日子参議院議員、山崎正昭参議院議員 陳情
(参議院議会館 千代田区永田町2-1-1)

平成28年度の農業農林整備事業予算は十分に配分されず、農業農村の活性化に必要な対策が実施できない状況であるため、平成29年度の農業農村整備事業関係予算概算要求額の確保について、進藤金日子参議院議員、山崎正昭参議院議員に要望書を提出した。

参議院議員 進藤 金日子 様

農業農村整備に関する要望書

福井県坂井市議会議員

新政会 木 村 強

参議院議員 山崎正昭様

農業農村整備に関する要望書

福井県坂井市議会議員

新政会 木村 強

要 望 書

現在の農業情勢は、農業従事者の高齢化、減少と共に、農地の荒廃や担い手不足による農地、農業用水等の管理や営農の継続への影響などが危惧される状況に直面しており、また、農業水利施設等については老朽化が進行し施設の機能維持が重要な課題となっています。

農村地域の創生に向けて農業の競争力を強化するには、農地集積を加速化させ、低コストで収益性の高い農業を実現するための農地の区画拡大や暗渠排水の整備等の基盤条件の改善が必要不可欠です。

また、老朽化が進行し耐用年数が超過した農業水利施設の機能を維持するための計画的な長寿命化対策や、大規模災害や集中豪雨による洪水など近年頻発する自然災害に対応するための国土強靱化に資する農村地域の防災対策を早急に講じる必要があります。

しかしながら、平成 28 年度の農業農村整備事業予算は十分に配分されず、農業農村の活性化に必要な対策が実施できない状況になっています。

については、以下について要望します。

1 平成 29 年度農業農村整備事業関係予算概算要求額の確保

- ・ 農業の競争力強化に向けた生産基盤の整備促進
- ・ 老朽化が進行した農業水利施設の長寿命化対策の推進
- ・ 農村地域の防災対策の推進
- ・ 農業・農村の多面的機能を維持・増進するための活動への支援

平成 28 年 8 月 19 日

福井県坂井市議会議員(新政会) 木 村 強